

令和元年度 学校法人 田村学園 まさみ幼稚園評価表（教職員用）

1. 園の教育方針・教育目標

子どもの「したい」が ここにある！！体験の宝庫・学びとの出会い

教育的に配慮された環境の中で、身近な人との関わりや、様々な体験を通して、明るく元気な子、豊かな心の子、考えて行動する子を育成する。

2. 本年度の重点目標

1. 集団生活の中で自分の思いを表現したり、年齢に応じた状況判断が出来たりする様に、個々に応じた適切な保育を行う。
2. 幼稚園での保育や関わりを家庭にも伝え、家庭との連携を深め、幼児の育成を図る。

3. 評価項目の達成及び取組み状況

〈評価項目に対する取組状況及び評価・・・幼稚園全体の取組の評価〉

※ 評価凡例 4段階 4：よくあてはまる 3：ややあてはまる 2：あまりあてはまらない 1：全くあてはまらない

評価項目	取組み状況
① 『教育課程』の編成 ・幼稚園教育要領や園の教育方針に従い、創意工夫を生かし、幼児の心身の発達と幼稚園及び地域の実態に即応した適切な教育課程を編成している。	・その都度改善しながら行っていた。 ・広い園庭で伸び伸びと体を動かしたり、廃材や様々な素材に触れる導線を作ったりすることで、子どもたちの想像力の育成や、健康な心と体の育成ができているように感じる。 ・各学年の年間カリキュラムを通して実践と照らし合わせながら編成しているように思う。 【評価：3.5】
② 『保育指導』の計画 ・保育計画は、幼児の興味や関心を的確に把握し、具体的なねらい及び内容を明確に設定し、適切な環境を構成することにより活動が選択・展開されるように作成している。	・毎年カリキュラムの見直しをして、ねらいや内容を確認している。 ・教育課程を基に幼児の実態を踏まえながら週案づくりをしている。 ・子どもたちの意欲を引き出せるような展開ができている。 ・最低限の活動は各学年で合わせていきながら、そのクラスの現状に合った活動や遊びが展開できるよう設定している。 【評価：3.7】
③ 『保育指導』の内容 ・幼児が環境に関わって展開する具体的な活動を通して総合的に指導・支援している。 また、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿（10の姿）」に考慮して指導している。	・ねらい自体が明確化されていないものもある。 ・幼児の育ちを考慮して卒園までの長期に渡りねらいを持って指導している。 ・情報交換や共有を行い段階を踏んだ保育を心がけている。 ・ねらい自体は明確化されていないものもある。 【評価：3.5】
④ 『保健指導』の反省 ・週案や学年会、学期末反省会などを活用して保育指導や学級経営の成果・反省・課題を明確にしている。	・リーダー会議で行っているカリキュラム反省は全員参加の会議で行っても良いのではないかと。 ・反省会があることで自分の保育を見つめなおし新たな目標、継続目標が明確になる大切な時間ととらえている。 【評価：3.4】
⑤ 『安全管理』について ・危機管理マニュアルに基づいた避難訓練を実施することで、教職員の指導・支援・意識を高めると同時に、幼児の安全管理能力の向上に努めている。	・子どもたちが訓練を繰り返すことで、放送後に集まることが意識付いてできるようになった。 ・訓練の実施回数が少ない。 ・今年度は特に消防署との連携、訓練内容も充実していた。 ・避難訓練の内容を具体的に見直すべきである。 【評価：3.1】

<p>⑥ 『保健管理』について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日常の健康観察や疾病予防のために積極的に取り組むと共に、保護者に対して、適切に健康管理の情報を提供している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 担当職員が常に目を配って細かい情報伝達ができている。 ・ 保育室の消毒、換気など改善の余地がある。 ・ 今年度対応を迫られた疾病対策は、もっと一人一人が真剣に取り組んでほしい。 <p style="text-align: right;">【評価：3.5】</p>
<p>⑦ 『特別支援教育』について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 該当する幼児の個別の支援計画を作成し、指導と援助を行っている。また、保護者や関係機関との連携を図り、園内の支援体制の整備充実を図っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関係機関との会議内容でも必要ところは報告が欲しかった。 ・ 関係機関との連携の面で年に数回しか情報交換などできなかった。 ・ 支援が必要な子に対して園全体で見える機会（会議等）があってもいいのではないか。 ・ 茨城町とは連携ができていても他市町村とはなかなか難しい。 ・ 職員間の情報共有を行い支援体制の充実に努めているが、保護者との連携が難しい部分もある。 <p style="text-align: right;">【評価：3.1】</p>
<p>⑧ 『預かり保育』について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保護者の実情や要望に配慮しながら受け入れ態勢を整えている。安全・安心を第一に、担当者が連携・協力することで、複数の目を使い保育を実践している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今年度は担任4人、そして日直で行ったがより充実した保育を行うには専任の担当者が必要。 ・ 長期休みには保育室の問題や毎日担当が変わることにより、大人数での活動に戸惑うことがあった。 ・ 預かり日誌により保護者に伝えやすくなった。 <p style="text-align: right;">【評価：3.5】</p>
<p>⑨ 『子育て支援』について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の状況を適切に把握し、保護者のニーズに合わせて、子育て支援体制を整備し、企画、実践、情報の伝達等に努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新支援室の利用により、担当者以外は子育て支援で来園する保護者と顔を合わせる機会が減った。 ・ リーダー会議や日々のミーティングで情報を得ているが、子育て支援の担当者に任せてしまっている傾向が強い。 <p style="text-align: right;">【評価：3.6】</p>
<p>⑩ 『研修』について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種研修会に積極的に参加し、教職員間での成果の及び普及に努めている。また、新たな情報の伝達を行い、必要なものは取り入れようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修内容や情報が個々に留まり園全体として共有されていない。 ・ 積極的に参加するという意識があまりないように思える。 ・ 報告会を行うことで研修内容、新たな情報が共有されている。 ・ 個人的に自らが必要だと思える研修に参加できない。 ・ 新たな情報を得られる環境にない。 <p style="text-align: right;">【評価：3.1】</p>
<p>⑪ 『保護者や地域との連携』について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページの拡充、公開保育等での情報発信を意欲的に実践している。また、各行事や保育への参加協力を要請し、積極的に保護者と連携しながら活動している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 適切に発信しているが、園の活性化につながっているかどうかは明らかではない。 ・ 保護者との連携において友だち感覚になっていないか、本当の保護者支援はどうあるべきかを考える必要がある。 ・ 何のための誰のための行事かを再考する必要がある。 ・ HP や毎月の学年だより等で、情報発信ができている。保護者の協力により行事がスムーズに行われているが、協力体制に偏りがある。 <p style="text-align: right;">【評価：3.3】</p>
<p>⑫ 『教育環境整備』・『施設』について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設や設備の安全管理を徹底し、危機管理に努力している。また、教材、遊具、用具、図書などの「環境」の充実に取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 遊具や用具の破損等に安全点検以外にも目を向ける必要がある。 ・ 最近の傾向として物の使い方や片付けが、雑になってきている。 ・ 図書の貸し出しでは職員の連携が乱れることがあった。 ・ 職員全員が安全管理、危機管理を意識して勤務していた。 ・ 安全管理に対して一人一人の日頃の意識が必要である。【評価：3.1】
<p>⑬ 『組織運営と情報管理』について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教職員一人一人が、組織の一員としてそれぞれの立場で、幼稚園経営に貢献している。また、幼児やその家族等の個人情報の保護に努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各職員の役割や立場を理解して行えたかどうかは疑問である。 ・ 保護者との適切な関係の距離感も身に付けなければならない。 ・ 個人情報記載されている書類等の保管は十分に行われている。 ・ それぞれの立場で業務に努めているが、園の伝統を受け継ぐ役割を十分に感じて勤務してほしい。 <p style="text-align: right;">【評価：3.1】</p>

4. 総合評価

評 価	具 体 的 な 内 容
3. 3	<ul style="list-style-type: none"> ・本年度は職員の入替わりが多く、新たな立場で勤務することもあり、日々の保育に追われてしまい、園全体を見る余裕がなく毎日目まぐるしく過ぎていった。 ・教職員一人一人が「安全第一」を心に保育にあたってきた。その結果、無事に1年を終えることができた。一番の課題達成ができたことと思う。今後も身を引き締め、教職員一人一人が保育者として、また、一人の人間として相手を思いやる心を大切にすることができれば、子どもにも大人にも必ず伝わると考えている。 ・教職員が増えた分、自分のテリトリー以外のことをやらなくても済むようになり、園全体として見るのが難しくなり、各先生方の視野が狭くなっていることが気がかりである。 ・保育に関しては日々の報告や毎月の会議等でより良い保育になるよう努力されている。保育以外の安全管理や環境整備で、もう少し一人一人の意識の向上が見られると良い。 ・引き渡し訓練は園児、保護者、幼稚園それぞれが良い機会となり有意義であった。避難訓練はもう少し普段の生活の中で構えずにできたら良いのではないかと思う。いろいろな場面を想定するためにも段階的な実施が必要である。 ・制作の準備などを職員室の先生方が進めていることも多くなっている為、担任の負担は減っていると思う。 ・有給休暇があまり消化できない。 ・教職員が多い中、連携や意志の疎通が難しくなることは当然だが、すれ違いが起きてしまうことはやはり課題の一つである。それぞれの会議での共通理解は重要で、今後もしっかり継続していく必要がある、教職員一人一人が声を掛け合えると、より良くなるのではないかと考えている。 ・本年度は職員会議からリーダー会議に変わった事で、時間を有効に使えるようになったが、内容を知らせてもらえないことがあり課題である。預かり担当や、短時間勤務なので、後回しになり連絡をもらえない。リーダー会議にも記録ノートを用意してもらい、会議内容を誰もが理解できるように要望したい。また、毎日のミーティングは短時間で済みますか、開始時刻を厳守して欲しい。 ・より良い幼稚園にするためには、教職員が自分という保育者の姿を見直し、子どもの手本になる保育者であるという意識を忘れないことが大切である。保育者なのだから言わなくても分かる、自分で行動するという自由な枠では統一しないしできない。例えば、清掃一つに置き換えても誰もが通常どおりの流れをこなすが、それ以外の部分、場所は汚れていても手を出さないし、窓枠一つ拭いたりもしない。廊下や物の間の埃を取るなどのメニューに無いものはやらない。今の職場環境には、他人にやるように指示したり、指摘したりすることがほとんどないので、上の立場の先生には気付いた点を、きちんと言葉にして、指示ややるべき事を伝えて欲しい。女性の職場なので、人間関係を悪くしたくないと誰もが思っているので…。反省会でも他人の失敗や指摘は言えないので、どうしても良い事しか話題に上がらない。 ・担任、補佐、運転手等、様々な立場からのいろいろな意見を聞いてみたいが、会議の場には出ないことの方が多い。 ・もっと伸び伸び、ゆったりとした保育ができれば良いのではないだろうか。保育室についてはもう少し整理されると良いと思う。ロッカーに埃がついていたり、たまっていたり、物が整理されておらず、そのまま置かれていると入った瞬間の印象が悪いことが多い。収納スペースが無いので大変かと思うが少し気にかけるべきである。毎日使用しているピアノの埃も気になるため、清掃には気を配るべきである。 ・様々な立場の保護者、教職員が多くなる中で、情報の遵守、慣れ合い等については節度ある対応が求められる。特に園内外における教職員の態度（言葉遣い等）の意識向上に努めていきたい。 ・本園は教育課程を基に適切な幼児教育を行っていると思う。ただ、若い教職員の育成を考慮すると園内研修やケース会議を積極的に取り入れた方が良いかと思う。 ・毎日、毎月、毎学期毎に会議があるため、情報を共有するとともに、どのようにしたら良い方法が見つけ出させるか考えを出し合っているのは良いことだと思う。その年により、実態も

変わってきているので今後もこのような話し合いは必要である。

- ・仲の良い先生同士で意見を言い合うのは良いが、その場で解決してしまい、偏った結論になってしまうこともある。もっとたくさんの意見をみんなに聞いてもらいたい。

- ・コミュニケーションと称して、保育中に無駄なおしゃべりが多すぎる。保育の準備が十分でなく、保育室を空けることも多いように感じる。絵本や紙芝居の準備もせずに、その時々に取りに来て、下準備もせずに読んだり見せたりするのはいかがなものか。余裕を持つことは大切だが、その分自己啓発に励んでほしい。そして、一人一人が責任をもって保育を行ってほしい。

- ・一人一人が幼稚園内での立場をよく理解し、教職員の一人としてまた大人として責任ある行動をとってほしい。挨拶、礼儀、言葉遣い等社会人としてどうあるべきか、先生として恥ずかしくない行動を取って欲しい。毎朝、保育室を整え、園児の登園を待つという基本的なことができていたか、疑問を感じる。

- ・各行事における PTA の協力、参加については、時世にかなった改善を行い努力が見られていたと思う。

- ・園児の体験保育（食育、園外保育、交流等）の場を増やすことが必要である。発表会等の行事を控えると、約 1 か月近く、保育者も園児も共にその点に重点を置く保育の現実があり、日頃の経験や保育の中での発表発表の場へのつながりを持った保育が求められるのではないかと思う。

- ・保育の反省等が次に生かされる具体的な改善を図るとともに、目標を達成する努力をする必要がある。

- ・時間に追われがちに勤務している姿が目立つ。例えば、朝の身支度については、一つ一つ順番が決まっており、「順番が違うからやり直しする。」という場面も目にすることがあります。そのやり取りが、余計な時間となっているような気がしている。スタートとゴールが同じであれば、その過程はその子なりの順番でも良いように思う。

- ・ここ数年園児数が急激に増え、それに合わせて教職員の増員と入れ替えがあった。30人ほどの教職員が在職している為、保育教諭、バス添乗、ドライバー、事務等とそれぞれに折り合いがつかずに、業務に支障が出ることもあった。また、保育士の意識も、学歴、学びの状況、今までのキャリアなどの要因により大きく異なり、共通意識、共通理解のもと、保育を進めることにも難しさがあった。そのような中でも、日々の保育を充実させたり、行事を円滑にこなしたりしていく中で、徐々にまとまりが見られるようになった。来年度以降も、共通理解から共通実践にステップアップすることで、充実した保育ができるように心がけていきたい。

- ・本年度スタートのリーダー会議については、職員会議に比べ協議内容の充実、深化が見られたが、協議内容の方向性、情報の伝達と周知については課題があったのではないか。また、毎日の連絡会はマンネリ化することもマイナス面として危惧されたが、各クラス担任が責任をもって日々の保育や園児の状況を報告するとともに、他の教職員からは様々な意見も出て、個別事案について迅速に対応することができた。短時間で継続して行うことができるプラス面が十分に発揮でき効果的であった。

- ・支援室の完成により、子育て支援が新しい環境の下で充実して行われているが、施設も担当者も専任に近い状況となっている。そのため、在園児が支援室を使用する機会が無かったり、在園児の担任が子育て支援だけの保護者との関係を築きづらかったりした傾向が見られた。年少児が率先して入園前の子どもたちに関わったり、年長児が縦割り保育を実施したりして積極的に異年齢児に関わる保育を計画して、実践する必要がある。

- ・教職員が少なかった時代の名残やその当時の教職員の意識から、園の業務について役割分担が分かりにくかったり、不明確であったりしたため支障が出ていた。そこで、「園務分掌」を紙面で作成し、担当と業務の内容、責任の所在を明確にする必要がある。

令和元年度 まさみ幼稚園評価票（保護者用）まとめ

*以下の項目についてA～Dのあてはまるものに○を付けてください。お気付きの点があれば自由に記述願います。

A：よくあてはまる B：ややあてはまる C：あまりあてはまらない D：まったくあてはまらない（※回答数121、一部未記入あり）

項 目		A	B	C	D
教育内容	1 日頃の教育活動は、「明るく元気な子・豊かな心の子・考えて行動する子」という教育目標に沿って行われていますか。	A 90	B 28	C 2	D 0
	2 「挨拶」「トイレ」「手洗い」などの、基本的な生活習慣の支援や指導は、十分に行われていますか。	A 91	B 28	C 0	D 0
	3 専任講師により3歳児はリトミックを、3歳児以降は体育指導、英語指導を行っていますが、お子様の成長に役立っていますか。	A 84	B 34	C 2	D 0
	4 運動会や発表会等の各行事の内容や時期は適切ですか。	A 90	B 30	C 1	D 0
	5 幼稚園は園外保育を通して、一人一人を大切に、「たくましい、豊かな遊びのできる子ども」を育てているとお考えですか。	A 90	B 27	C 1	D 0
	6 教職員は園児一人一人を理解して支援や指導に心がけているとお考えですか。	A 81	B 35	C 2	D 0
	7 毎月の給食の献立表の配付は「食育」を理解する上で役立っていますか。	A 57	B 51	C 11	D 1
	8 給食やクッキング等でお子様の「食に対する関心」は高まっていますか。	A 72	B 43	C 4	D 1
健康	9 お子様は健康に幼稚園生活を送るための対策や指導は行われていますか。	A 80	B 37	C 0	D 0
	10 お子様の健康管理については「保健だより」の発行等により適切ですか。	A 92	B 27	C 0	D 0
安全	11 幼稚園は火災、地震、不審者の侵入等の避難訓練や引き渡し訓練などを行っていますが、施設、遊具等を含め安全管理は適切だとお考えですか。	A 65	B 46	C 5	D 2
	12 幼稚園は交通ルールの指導や遊具・用具などの安全な使い方の指導を行っていますが、お子様の安全に関する関心や意識は向上していますか。	A 64	B 48	C 7	D 0
	13 幼稚園はお子様の個人情報の保護、管理に努めているとお考えですか。	A 72	B 40	C 6	D 0
保護者等との連携	14 園だよりや学年だより、その他のお知らせなどを随時発行・発信していますが、連絡や報告などは円滑に行われているとお考えですか。	A 82	B 34	C 4	D 1
	15 各学年やクラスでの保育や行事の様子をお知らせしていますが、この取組は役に立っていますか。	A 102	B 17	C 1	D 1
	16 教職員はご相談やご質問ご意見に対し迅速に対応していますか。	A 102	B 17	C 1	D 1
	17 教職員は保育での出来事等について適切にご連絡を差し上げていますか。	A 90	B 29	C 2	D 0
総合評価・自由記述	18 幼稚園は子育て支援や子育て相談など、地域の幼児教育センター的機能を積極的に果たしているとお考えですか。	A 93	B 27	C 0	D 0
	19 お子様は喜んで登園していますか。	A 98	B 19	C 3	D 0
	20 お子様を当園に入園させて良かったと思いますか。	A 107	B 14	C 0	D 0
<p>※ その他お気づきの点があれば以下に自由にご記入願います。（一部抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全先生方の全員の子どもたちへの声掛けが素晴らしいと思います。年少クラスから園長先生への登校時、降園時の挨拶もきちんとしていて、これから小学校へ行っても、きっと挨拶のできる子どもたちに育っていると思います。 ・先生方のおかげで楽しく登園できています。ありがとうございます。たくさん、戸外遊びをさせてくれることにも感謝しています。 ・バス通園なので、先生とお話する機会が少ないです。そこで、もう少し園での様子を知るために、面談などお話しする機会を増やしていただけたらと思います。 ・選バス利用だと仕事を自由にできる時間がなかなか無いと子どもが残念がっているので、そのような時間を少しもってほしい。 ・園だよりや預かり保育の申し込みなどの予定が、もう少し早めに分かると助かります。 ・メールの活用をより充実しても良いかと思っています。行事等の持ち物、中止のお知らせ、流行している病気の連絡等、現在は紙媒体で配布されていますが、メールだと先生方のご負担もより少なくなるかと思っています。また、紙面だと無くしてしまう心配もあります。 ・PTAのお仕事などは負担が大きいです。特に下の子が小さい場合など…。お別れ会などのやり方も、少し変えていったほうが良いかもしれません。 ・配付されたお便り、資料等で引き落としの金額に関する誤りが、この1年間で3回ありました。こちら側が気が付かなければ、そのまま引き落としされていたかと思う…。通常、会社では金額のミスは許されないことだと思いますので、ダブルチェックをお願いします。 ・教職員が丸一となって保育にあたり、日頃の保育、対応、行事もよく考えられて行われていて無駄が無いと思います。安心して子どもを通わせることができます。 ・「教育・保育要領」をよく読み込んでいないため、素人ながらの意見ですが、「ひらがな」や「かず」の学習をもう少し希望します。運筆練習など、年中クラスで鉛筆を購入したので、もう少し学習を行っていただいても良いかと思っています。 					